

ハモコミとは「ハーモニーのあるコミュニティづくり」という弊社の社是の略。

一人ひとりが自分を輝かせ、その集まりが全体として調和しキキキしている様。会社ではツールで、この通信ではネタ話で、側面からそれを応援します。



発行 株式会社吉岐産業
〒981-8006
仙台市泉区黒松2-16-12
責任者 長谷川嘉宏
バックナンバーご覧いただけます
<https://iki-sangyo.co.jp>

2004年4月号を創刊号におかげさまで丸15年。これからも気負わずコミュニケーションのネタを発信し続けていきます。生活に取り入れたり、仕事で生かすなどしていただけると本望です。どうぞお楽しみくださいませ。

◎幅広い知識とスキル

業務において、専門以外の事柄が求められることもあります。

例えばホテルのコンシェルジュ・サービスは、ホテル内や店舗の案内をはじめ、買い物や食事の案内、施設内での楽しみ方の提案など、お客様の個々のニーズに幅広く対応するおもてなしをする職業です。

ホテル業界は宿泊のみならず、お客様の要望に可能な限り応え、より充実した時間を過ごすための提案をするなど、サービスの幅も広がりつつあります。

車の販売店は、かつては車の性能を詳細に説明する営業スタイルでした。

今は、家族間の車の有効利用方法や相応(ふさわ)しいローンを提案したり、点検毎に貯まるポイントプログラムを紹介したりと、営業手法は様変わりしてきたといえます。

衣料の販売においては、単に衣服を売るだけでなく、その服に合う靴やバッグのアドバイス、パーソナルカラー診断を手がけるところもあるようです。

人が求めるものは多種多様で際限がありませんが、幅広い視野で物事を学び続ける積極性も必要でしょう。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

<コメント>

かつてはモノ(所有価値)を売っていました。今はコト(体験価値)あるいはトキ(共有価値)を売る時代とも言われていますね。

ジェイアール東日本企画が調査した「生活者の新しい8つの価値観」は実に興味深いです。8つ全部は紹介しきれませんが、上位3つだけご紹介しましょう。

1位: 思い出として残り、後々まで楽しめそうなもの(58.1%)、2位: 周囲の人と喜びや楽しさを共有できるもの(55.3%)、3位: その時しかできない・その時することに意味があるもの(50.2%)。

フムフムって感じです。

脳トレで有名な東北大学の川島隆太教授の実験によると、創造性を伸ばすために一番有効なのは本を読むことだそうです。言葉の蓄積が脳を活性化させる、と。

塩沼亮潤大阿闍梨は、奈良県大峯山において1日48kmを歩く『千日回峰行』(1300年の歴史で2人)と、9日間飲まず・食べず・寝ず・横にならずの『四無行』を満行した仙台市秋保の福聚山慈眼寺住職です。この塩沼氏の「人生生涯小僧のこころ」2枚組をプレゼントします。決して宗教の話ではありません。どうぞご遠慮なく。



◎いいことがある

面倒で嫌な相手との会合に赴く時、江戸時代の武士の指南書である『葉隠(はがくれ)』では、「きっと面白いことがあると思っていくべし」と説かれています。

雑誌記者のAさんは、インタビュー記事の取材のため、都心から電車を乗り継ぎ数時間かけて、北陸のある都市に向かいました。

取材相手は、地元の著名人でした。会場は八畳ぐらいの会議室で、近い距離間に先方が座っています。Aさんは、「飾らない雰囲気、近い距離間に対応してくれるんだ」と感心しながら、取材時間があっという間に過ぎました。

翌月、気難しいことで有名な評論家と同じ場所での取材が決まりました。先月と違い道中は気が重かったAさん。インタビュー中、「もっと離れた距離で対応してほしい」と思いながら、時間も長く感じて、疲れ果ててしまいました。

同じ距離や、心の持ち方で長くも短くも感じ方が変化するものです。

それは職場においても同じでしょう。不満に思うのか、うれしく思うのかで働く質も変わります。「今日もきっといいことがある」と喜んで働きたいものです。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

<コメント>

期待が裏切られたらがっかりするから、事前あまり期待しない、というタイプの方もいらっしゃるでしょう。

わからないではありませんが、どうやら損な考え方のようです。『葉隠』の極意を見習いたいものです。

マネジメントの父といわれるピーター・ドラッカーは「正しい問いを使いなさい」とよく言ったそうです。

ドラッカー+葉隠=『この気難しい評論家によって、私はどんな新しい知見を得られるだろうか? 実に楽しみだ!』っていう感じでしょうか。

セミの寿命は1週間だとばかり思っていました。実は俗説なのだそう。本当は1か月生きるんですってね。最近知ってびっくりしました。

いずれにしても短い命。思いっきり鳴いて悔いなく生きてほしいなあ(笑)。

